

# 世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2018.8.5 No. 330 東京・羽村平和委員会発行



## CV-22オスプレイ 夜ごと基地周辺を旋回飛行、離着陸訓練を繰り返す



左の写真は2枚とも7月30日撮影です。東富士演習場に行き旋回飛行や離着陸訓練をし18時頃戻ってきて、また19時30分から20時45分まで福生、羽村、瑞穂など横田基地周辺を旋回飛行、離着陸訓練です。この離着陸訓練、いわゆるタッチアンドゴー訓練は、下の表の1回に数えたいところですが、回数がかめません。旋回飛行は、基地周辺を大きく回りながら飛行する様子ですが、オスプレイの背中が見えるほど機体を傾けた急旋回も行われています。離着陸訓練も基地の中で超低空でホバリングしながら着陸するのかわからないような飛行も目撃しています。特殊戦用の訓練です。

### 特殊作戦用CV-22オスプレイ初飛来から4ヶ月 横田離着陸回数は129回

4月5日、CV22 オスプレイが横田基地に初飛来してから4ヶ月経ちました。初飛来後、再飛来後は、一時立ちよりらしく動きませんでした。6月23日の3度目の飛来のは、横田基地に正式配備されたように動き回っており、横田基地での離陸+着陸回数は129回に上りました。今年1月は、MV-22 オスプレイが53回も離陸+着陸しており、2018年は既に、182回になっています。

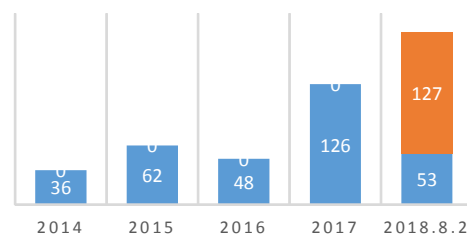
2017年は、3月の日米共同演習にMV-22 オスプレイ6機が参加し横田基地が拠点となっていたため、急増しました。

2018年夏、CV-22が正式配備されたら、人員降下・物料降下も！飛行・配備に反対していくしかありません。

### 2018年 CV-22オスプレイ5機の動き No.2

#### オスプレイ 横田基地 における 離着陸回数

■オスプレイ 横田基地におけ瑞璃着陸回数 CV-22  
■オスプレイ 横田基地におけ瑞璃着陸回数 MV-22



2018年 CV-22オスプレイ5機(13-0065、13-0069、13-0071、14-0074、14-0075)の動き						
通し番号	機数	月日	着離陸	機体番号	時間	備考
~87	4	7月24日	離着陸	13-0069, 14-0075	14:51~21:24	三沢基地へ往復、周辺で旋回、離着陸訓練
~91	4	7月25日	離着陸	2機(不明)	16:00~20:19	旋回飛行、離着陸訓練
~93	2	7月26日	離着陸	14-0075	11:44~12:30	急旋回飛行、離着陸訓練
~97	4	"	離着陸	13-0069, 13-0071	16:24~18:24	裾野市上空を飛行
~101	4	"	離着陸	2機(不明)	20:50~21:20	離着陸訓練、旋回飛行
~105	4	7月30日	離着陸	13-0069, 13-0071	16:20~17:56, 18:15	東富士演習場へ、旋回・離着陸訓練
~109	4	"	離着陸	13-0069, 13-0071	19:30~20:45	福生、羽村、瑞穂など旋回・離着陸訓練
~111	2	7月31日	離着陸	13-0067	16:30~18:12	東富士訓練場
~115	4	"	離着陸	2機(不明)	19:20~21:00	旋回飛行、離着陸訓練
~119	4	8月1日	離着陸	13-0069, 13-0071	16:22~18:24, 28	東富士演習場
~123	4	"	離着陸	2機(不明)	19時過ぎの動画あり	旋回飛行、離着陸訓練
~127	4	8月2日	離着陸	13-0067, 13-0069	15:24~21:00	三沢へ往復、あとは不明
~129	2	8月3日	離着陸	13-0067	17:40~17:45	福生・羽村・瑞穂上空を飛行

## CV-22オスプレイ 東富士演習場の訓練 延長延長で1ヶ月以上 (No.330 裏面)



横田基地に3度目の一時立ち寄りの飛来をした CV-22B オスプレイは、東富士演習場での訓練が続いています。

南関東防衛局からの情報提供です。土日は除きますが、7月16日(月)から27日(金)まで2週間はCV-22が2機、東富士で訓練。7月30日(月)から8月17日(金)まで3週間はCV22が4機、東富士で訓練と情報提供しています。

米軍横田基地所属機の訓練飛行ルート



実際には4機揃って訓練に行っていないし、中止の時もありますが、毎日のように横田基地を離陸・着陸し、基地周辺で訓練をします。

左上は東富士で訓練している写真ですが、低空です。写真に収められていませんが、「超低空で離着陸しているようだ」、「訓練の様子が見えない」、「周辺の山岳地帯で飛行訓練しているのではないか」、「箱根の方向から来ているようだ」、「横田基地を離陸して30分位経って東富士に現れる」など、これまでにない様子が現地から聞かれます。

広域を飛行しているのではないかと思います。

左の図は、米軍が設定しているC-130の訓練飛行ルートですが、CV-22オスプレイもこれらのルートを飛行しているかもしれません。三沢基地に行ったときは、MV-22オスプレイの環境レビューの低空飛行ルートで訓練しているかも。

CV-22オスプレイの訓練や離着陸について、北関東防衛局からの事前情報全くありません。

### 初の提言！ 全国知事会 日米地位協定見直しなど全会一致で採択

7月27日(金)、札幌市で本年度の全国知事会議が開かれ、日米地位協定の抜本改定を含む「米軍基地負担に関する提言」を全会一致で採択しました。沖縄県の翁長雄志知事の要望を受け、全国知事会が約2年前に設けた「全国知事会米軍基地負担に関する研究会」の調査結果を踏まえた内容です。全国知事会が日米地位協定の改定を提言するのは初めてです。

全国知事会の提言は(1)米軍の低空飛行訓練ルートや訓練を行う時期の速やかな事前情報提供(2)日米地位協定を抜本的に見直し、航空法や環境法令などの国内法を原則として適用させること(3)事件・事故時の自治体職員による迅速で円滑な基地立ち入りの保障(4)騒音規制措置の実効性ある運用(5)米軍基地の整理・縮小・返還の促進一を求める内容です。

### 米軍トモダチ作戦 放射性物質を三沢・厚木の下水に流す 横田には固形物

在日米軍が東日本大震災後のトモダチ作戦で、2011年6月、厚木基地と三沢基地で放射性物質を含む汚染水12万リットル以上を下水道に流していたことが分かった、と沖縄タイムスが報じています。米太平洋軍(当時)と在日米軍の内部資料によると、2011年5月3日時点で「液体低レベル放射性廃棄物」が厚木基地に9万4635リットル、三沢基地に3万283リットルがあり、翌月に投棄。

横田基地と横須賀基地には2018年3月時点でも固形廃棄物の保管が続いていました。横田の廃棄物は通常の被爆限度毎時0.23マイクロシーベルトを上回る2.1マイクロシーベルトでした。